



2017年5月11日

各 位

会社名 雪印メグミルク株式会社  
代表者名 代表取締役社長 西尾 啓治  
(コード番号 2270 東証第1部・札証)  
問合せ先 広報IR部長 渡辺 滋  
(TEL 03-3226-2124)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2017年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行なうことを下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2017年2月10日公表)	前期実績 (2016年3月期)
基 準 日	2017年3月31日	同左	2016年3月31日
1株当たり配当金	40円00銭	30円00銭	30円00銭
配 当 金 総 額	2,713百万円	—	2,035百万円
効 力 発 生 日	2017年6月29日	—	2016年6月29日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### 2. 理由

2017年3月期につきましては、業績が安定的に推移し、「2014年度～2016年度 雪印メグミルクグループ中期経営計画」で掲げた最終目標利益を達成したことから、直近の配当予想から10円増配し、1株あたり40円といたしました。

なお、当社の2017年3月期における配当に関する方針は、次のとおりです。

当社は、中長期的な成長・拡大戦略に備え財務の充実を図りながら、株主への利益還元を充実させていくことを利益配分の基本としております。

配当につきましては、連結配当性向20%以上を目標とし、連結業績や財務状況等を総合的に勘案して、安定的な配当の継続に努めてまいります。

次期の剰余金の配当につきましては、2018年3月期を初年度とする「グループ中期経営計画2019」のもと、次の配当に関する方針に基づき、1株あたり40円を予定しております。

当社は、利益創出による財務の健全性の確立、キャッシュを創出する基盤インフラへの再投資による資本効率の維持、ならびに株主への利益還元の充実を図っていくことを利益配分の基本としております。

配当につきましては、連結配当性向 20%以上を目処に、連結業績や財務状況等を総合的に勘案して、安定的な配当の継続に努めてまいります。

以 上